

山中だより

山中
キャッチ
フレーズ

してもらおう
させられる人から
する人へ

枚方市立山田中学校 学校通信 第22号

発行 令和2年12月25日 校長 交久瀬善浩

◆2学期が終わりました◆

本日、2学期が終了しました。みなさんが過ごした今年度の2学期は、戦後の新しい学校制度の中で最も長い2学期となりました。しかもコロナ感染予防のために学校行事がほとんどない中でひたすら授業が行われたので、特に10月の後半から11月にかけて変化が乏しい学校生活をよく乗り越えたと思います。お疲れさまでした。

しかしそんな中であってコロナ感染予防のために国の政策が2年前倒しされて、今年度にみなさん一人ひとりにタブレットが貸与され、いつでも学習に利用できるようになりました。1年生は12月の配布時に通信に係るトラブルがあり、まだほとんど授業では使用できていませんが、2・3年生はタブレットが授業にあって当たり前のように、いろいろな教科でタブレットの使用率が上がりました。このことは、授業に変化が出たということで、ある意味ではコロナ禍がプラスに作用したとも言えます。

そのコロナですが、日本国内では第3波が衰えることを知らず、猛威を振るっています。大阪府も凄い人数の感染者が続き、枚方市内の感染者数も半端ではありません。枚方市立の小中学校でも二桁となる学校で児童生徒の感染が発生しています。山中での感染も時間の問題となっています。

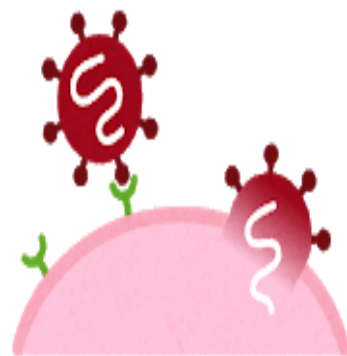
日本でのワクチンの接種は、特別な医療者向けの接種が早く2月末か3月になり、特定の高齢者が3月末から4月にまるということで、私たち一般の人にワクチンの接種がまわってくるのは1年後くらいになるのではと危惧しています。

その状況の中で、先週あたりからイギリスで変異種のコロナウィルスが流行し勢いを増しています。感染力がこれまでのものよりも70%アップしたものです。まだ日本では感染が確認されていませんが、すでにオーストラリアや香港でこの変異種の感染が確認されています。おそらくすぐに日本にも入ってくるでしょう。

さらにさらに、このイギリスの変異種よりもっともっと強力な新変異種が南アフリカで流行し、それがすでにイギリスなどにも入ってきているとのことです。感染力がこれだけ強力になると、最初のコロナのタイプですら日本はこの状況なのですから、いったいどうなっていくのでしょうか…。想像したくはないですが、まるでSF映画の中にいるような気さえするときがあります。

しかし、コロナ感染もいつかは終止符が打たれると思います。その終止符までの期間を一人ひとりの人がどう過ごしていくのか。自分自身はどう行動するのか。それによって、終止符までの時間が短くなるのか、それとも永遠に長いものとなるか決まってくると思います。コロナの感染は世界中が一致して取り組むことができなければ、本当の終息には至りません。世界の中には紛争や貧困がたくさんたくさんあります。それらの地域や人々にもワクチンが行き渡らねば、終息は訪れないのです。ある地域にコロナの流行が残ると、そこでまたコロナの変異種が登場し、いつしかワクチンが効かない変異種が出てくる。そうなれば、また世界中で流行しパンデミックが続く。どうすればよいのでしょうか。

みなさんも考えてみてください。その考えたことが、みなさん一人ひとりの行動に繋がり、コロナに打ち勝っていく人類の底力となっていくはずですから。



さて話は変わりますが、あなたにとっての今年はどうな年だったでしょうか。

1年=12月=約52週=365日=8,760時間=525,600分=31,536,000秒

これが今年1年間を生き抜いた全ての人が、平等に、その人の人生から失った時間です。これだけの時間を使ってあなたが為し得たことはなんでしょう。

10個くらい思い浮かべてみましょう。1番最初に思い浮かべたことは何でしたか？

まさかとは思いますが、何も思い浮かばなかったってことはないでしょうね。それこそ、NHKではないですが、チコちゃんに「ボーッと生きてんじゃねーよ！」と叱られますよ。
(裏面に続く)



もし、仕上げるのに1ヶ月を要するようなことなら12個、1週間のできることをやっていれば52個、1日のできることを毎日積み重ねていけば、あなたは365個できたはずです。仮に毎日同じことを繰り返して行ったとしたら、365回できたわけです。

1日の学習時間が30分の人なら1年間で10,950分、2時間(120分)の人なら43,800分、その差、32,850分。時間に直すと547.5時間。日に直すと22.8日。つまり、30分しか勉強しない人は、2時間勉強する人に比べると、約23日間を「ボーっと生きていた」ことになります。もっとも、その時間をもっと有効なことをやっていた人もいないかもしれませんが…。自信を持ってそう言える人は別として、そうでない人は、一生に一度しかない23日という時間を無駄に失ったのかもしれない。

米国の自動車会社フォードの創始者であるヘンリー・フォードは次のような言葉を残しています。

It has been my observation that most people get ahead during the time that others waste.

(たいていの成功者は他人が時間を浪費している間に先へ進む。これは私が長年、この眼で見てきたことである。)

人は、時間はいくらでもあるような錯覚をして、今できることを明日からやろう、次の機会にやろうと思って、今やらない人がたくさんいると思います。私も時としてその一人だと思っています。しかし冷静に考えると、明日におくった今という時間を無駄過ごしたら、その時間はその人には取り返すことのできない無駄な時間として蓄積されていくのです。人によってその時間は膨大な時間となってしまうでしょう。若いときに積んでしまった無駄な時間の多さが、大人になったあなたに反射してくるのです。決して取り返すことのできない無駄な時間が招く結果が…。

ついでにヘンリー・フォードの有名な言葉をもう3つ掲載しておきます。もしあなたに無駄な時間が生じたら、あなたに照らし合わせて、言葉の意味を考えてみてください。

Quality means doing it right when no one is looking.

(品質とは、誰も見ていないときにきちんとやることである。)

Nothing is particularly hard if you divide it into small jobs.

(小さな仕事に分けてしまえば、何事も特に難しいことはない。)

The competitor to be feared is one who never bothers about you at all, but goes on making his own business better all the time.

(恐るべき競争相手とは、あなたのことをまったく気になどかけず、自分の仕事を常に向上させ続けるような人間のことだ。)



◆1月13日(水)に1・2年生は府のチャレンジテスト、3年生は3回目の実力テストがあります◆
(1・2年生)

1・2年生は、1月10日(木)に大阪府のチャレンジテストがあります。1年生は国・数・英の3教科、2年生は5教科で実施します。

高校の入試のときに、1・2年生時の評定が、入試に使用する調査書に記載されます。

チャレンジテストの結果は入試の調査書に記載される1・2年生時の評定に影響します。

このチャレンジテストの結果(点数)により、府内統ルールに従って、それぞれの学校でつけた5段階絶対評価を変更します。(毎年度に実施されるチャレンジテストの教科ごとに点数の幅は変更となります。)

(3年生)

3年生は、3回目の実力テストです。このテスト結果で公立高校の受験校を最終的決定することになります。くれぐれも気を抜かないで取り組んでください。

※各学年とも、進路に直結する大変重要なテストですから、冬休み中にこれまでの復習を十分にしておきましょう!!



★★★学校の授業やクラブ活動の様子など、学校生活の様子をホームページ(ブログ)に掲載し、ほぼ毎日更新しています。授業参観等が実施できないので、こちらを代わりにご覧ください。★★★

● 山田中学校のブログのアドレスは、次の通りです。 <12月24日午前時点の記事数: 173件>

<https://www12.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=c20200173>

<https://www12.schoolweb.ne.jp/weblog/index-i.php?id=c20200173> ⇒ (モバイル用)